

読 売

Yomiuri
Nippon
Symphony
Orchestra

響 宴



ヴァイオリン

高木
凜々子

Ririko Takagi, Violin

バルトーク国際コンクール第2位。巨匠ゾカルドも認めた名花。

©Naoya Yamaguchi

チェロ

アレクサンドル・
ラム

Alexander Ramm, Cello

チャイコフスキー国際コンクール第2位。伸びやかな音で聴衆を魅了する名手。



ピアノ

アレクサンダー・
マロフェーエフ

Alexander Malofeev, Piano

恐るべきテクニックとパワー！ ゲルギエフが絶賛する17歳の新星。

©Evgeny Evtyukhov

暑い夏だから、フレッシュな3人が燃える！

TAISEI Presents Summer Festival 2019

一大協奏曲

8月21日(水)18:30 東京芸術劇場コンサートホール

S¥7,500 A¥5,500 B¥4,500 C¥4,000

Wednesday, 21st August 18:30 / Tokyo Metropolitan Theatre

読響チケットセンター 0570-00-4390 *10時-18時・年中無休

主催: 読売新聞社、日本テレビ放送網、読売テレビ、読売日本交響楽団

特別協賛: 大成建設株式会社 協賛: NTTコミュニケーションズ株式会社

事業提携: 東京芸術劇場(公益財団法人 東京都歴史文化財団) <https://yomikyo.or.jp/>

メンデルスゾーン: ヴァイオリン協奏曲 木短調 作品64
Mendelssohn: Violin Concerto in E minor, op. 64

ドヴォルザーク: チェロ協奏曲 口短調 作品104
Dvořák: Cello Concerto in B minor, op. 104

チャイコフスキー: ピアノ協奏曲第1番 変口短調 作品23
Tchaikovsky: Piano Concerto No. 1 in B flat minor, op. 23

指揮

マルチエロ・
レーニンガー

Marcelo Lehninger, Conductor

シカゴ響やベルリン・ドイツ響と共に演。天性のリズム感を持つブラジル出身の気鋭。

©Andy Terzes



(ほとばしるエネルギー、圧倒的な超絶技巧！

3人の気鋭ソリストが次々と登場し、会場は熱狂へ。

毎年夏の人気企画となっている読響サマーフェスティバル(三大協奏曲)。ヴァイオリン、チェロ、ピアノの若手の新進気鋭のソリスト3人が登場して、それぞれ有名な3つの協奏曲を弾き、会場を熱狂へと誘います。

最初に登場するのはヴァイオリンの新星・高木凜々子。ヴァイオリンの巨匠アッカルドが審査員を務めたバトルーク国際コンクールで第2位などの成績を収めた実力派です。明るく伸びやかな音と自然ながらも品のある様式感を持っており、メンデルスゾーンの傑作協奏曲を繊細かつ表情豊かに弾きこなすでしょう。

次にソロを弾くのは、チェロの大器ラム。チャイコフスキイ国際コンクール第2位となり、既に世界各地で活躍しています。全身から熱いパッションを漲らせる独特のスタイルで、ドヴォルザークの名旋律をたっぷりと歌い上げます。

最後に登場するのは、17歳の天才ピアニストとして注目を浴びるマロフェーエフ。細身の体から繰り出されるパワーと俊敏な切れ味するどい指使いによるテクニックで、ゲルギエフら巨匠から絶賛され、世界の聴衆を魅了しています。チャイコフスキイのピアノ協奏曲第1番のソロを堂々と弾き、息もつかせぬ超絶技巧で、その才能を遺憾なく発揮します。

ブラジル出身の俊英レーニンガーのタクトによる読響の強力な演奏をバックに、気鋭ソリストたちによる、手に汗握る熱い演奏を、どうぞお楽しみください！

マルチエロ・レーニンガー 指揮 Marcelo Lehninger, Conductor

ダイナミックな音楽で魅了するブラジル生まれの俊英。シカゴ響、ボストン響、ベルリン・ドイツ響、フランス放送フィル、ルツェルン響、ボルティモア響などに客演している。現在、米グランド・ラビッツ響の音楽監督。これまで、ロサンゼルスのニューウェスト響音楽監督などを歴任。



©Naoya Yamaguchi

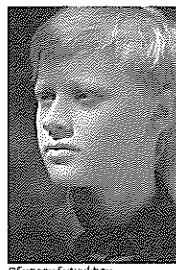
高木凜々子 ヴァイオリン Ririko Takagi, Violin

巨匠アッカルドが認める若き実力派。1996年生まれ。音楽一家(両親は読響のヴァイオリン奏者)に育ち、3歳からヴァイオリンを始める。東京芸術大学音楽学部卒業。2012年バトルーク国際コンクール第2位及び特別賞、東京音楽コンクール第2位及び聴衆賞受賞。18年5月にはニューヨーク日本総領事館でリサイタルを開催し、コシチュシュコ財団から新人賞を受賞した。日本各地でリサイタルを行い、飛騨高山音楽祭などに参加。セグド・ハンガリー国立響、ブダペストのアニア・ムジツェ室内合唱団、神奈川フィル、広響、大阪響など国内外の楽団と共に演奏。今後も東響などと共演する。18年度ローム音楽奨学生。



アレクサンダー・ラム チェロ Alexander Ramm, Cello

チャイコフスキイ国際コンクール第2位で話題を呼んだ新鋭。1988年ウラジオストク生まれ。モスクワ音楽院卒業後、ベルリンのハンス・アイスラー音楽大学で学ぶ。北京国際音楽コンクール優勝、パワロ国際コンクールではロシア人として初めての入賞(第3位)に輝いた。これまでにゲルギエフ、フエゼーエフ、ユーリ・フョードロフの指揮でマリインスキー歌劇場管、モスクワ・フィル、ロシア国立響、ベルリン響などと共に演奏している。アムステルダム・コンセルトヘボウ、マリインスキー劇場をはじめ、世界各地でリサイタルを開催。ヴェルビ工音楽祭、モスクワ・イースター音楽祭などにも参加している。



©Evgeny Evtyukhov

アレクサンダー・マロフェーエフ ピアノ Alexander Malofeev, Piano

ゲルギエフが絶賛する“ミレニアル世代のピアノの申し子”。2001年モスクワ生まれ。14年若い音楽家のためのチャイコフスキイ国際コンクールで優勝して注目を浴びた。モスクワ国際グランピアノコンクール優勝、フレシア・ベルガモ国際ピアノ音楽祭では最優秀若手演奏者賞受賞。これまでにゲルギエフ、スピヴィアコフ、フエゼーエフ、山田和樹らの指揮で、マリインスキー歌劇場管、ロシア・ナショナル管、モスクワ放送響、ミラノ・スカラ座管などと共に演奏。今年8月にラ・ロック・ダンテロン国際ピアノ音楽祭に出演し、10月にはシャイー指揮ルツェルン祝祭管と共に演奏する。

大成建設 Presents

読響日本交響楽団 サマーフェスティバル2019《三大協奏曲》

2019年8月21日(水)18時30分開演

東京藝術劇場コンサートホール

東京都豊島区西池袋1-8-1 Tel 03-5391-2111

S ¥7,500 / A ¥5,500 / B ¥4,500 / C ¥4,000

・JR・西武池袋線・東武東上線・東京メトロ「池袋」駅西口より徒歩2分(駅地下通路2号出口と直結しています)

読響チケットセンター

0570-00-4390

*10時~18時・年中無休

読響チケットWEB <http://yomikyo.pia.jp/>

*座席選択可／チケット郵送無料

プレイガイド

チケットぴあ 0570-02-9999

東京藝術劇場ボックスオフィス 0570-010-296

なにができるんだろう？



夢と希望にあふれた

社会づくりを実現させるために、

わたしたち大成建設は

これからも人がいきいきとする環境を

創造します。

地図に残る仕事。

大成建設

For a Lively World